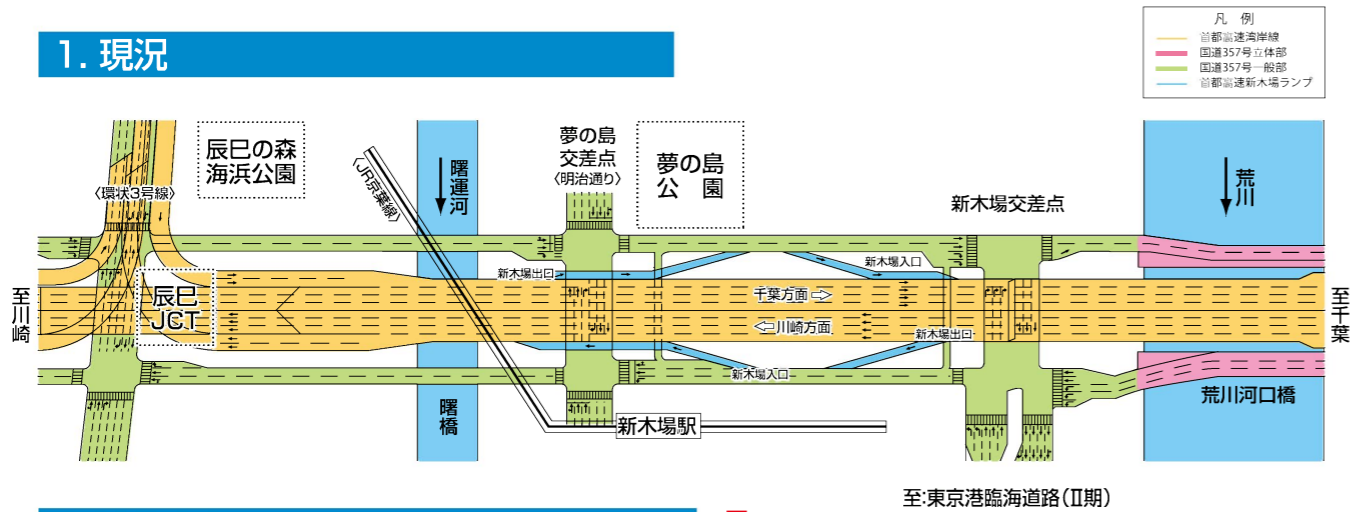
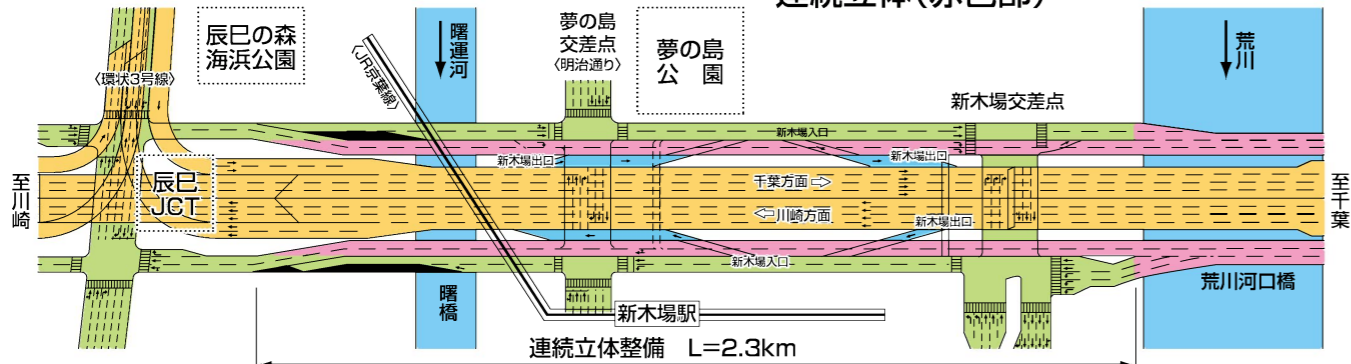


1. 現況



2. 連続立体(夢の島交差点～新木場交差点)

連続立体(赤色部)



今回整備する立体部(赤色部)と新木場交差点【新木場若洲線】、夢の島交差点【明治通り】、首都高速新木場料金所【首都高速湾岸線】とは接続されません。
 新木場若洲線、明治通り、首都高速湾岸線への接続については、国道357号一般部(緑色部)をご利用下さい。
 ※車線運用については変更となる場合があります。



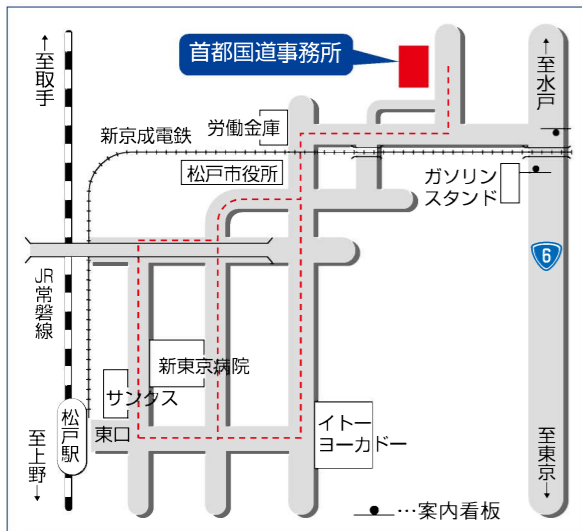
新木場立体全景



新木場交差点(川崎方面行き)

国道357号

東京湾岸道路
新木場地区整備
— 新木場立体 —



国土交通省関東地方整備局
 首都国道事務所
<http://www.ktr.mlit.go.jp/syuto/>
 〒271-0072 千葉県松戸市竹ヶ花86
 TEL 047(362)4111(代)

国土交通省関東地方整備局
 首都国道事務所

ボトルネックを解消し、 東京湾岸道路とその周辺のスムーズな交通を実現

■東京湾岸道路とは

東京湾岸道路とは、東京湾を取り巻く千葉県、東京都、神奈川県沿岸沿いに、千葉県富津市から神奈川県横須賀市に至る延長約160km、幅員50~100mの幹線道路です。広大な湾岸地域に点在する空港、港湾等の国際的業務機能をはじめとする物流拠点やオフィス、生産拠点、レジャー施設などさまざまな都市機能の交流、連携を図る東京湾環状道路の一翼を担います。

■全体計画概要

区間	自：千葉県富津市 至：神奈川県横須賀市
延長	供用延長 ・専用部 約99km ・一般部 約99km (平成23年3月現在)
幅員	50~100m
車線数	専用部6車線 一般部(国道357号)4~8車線

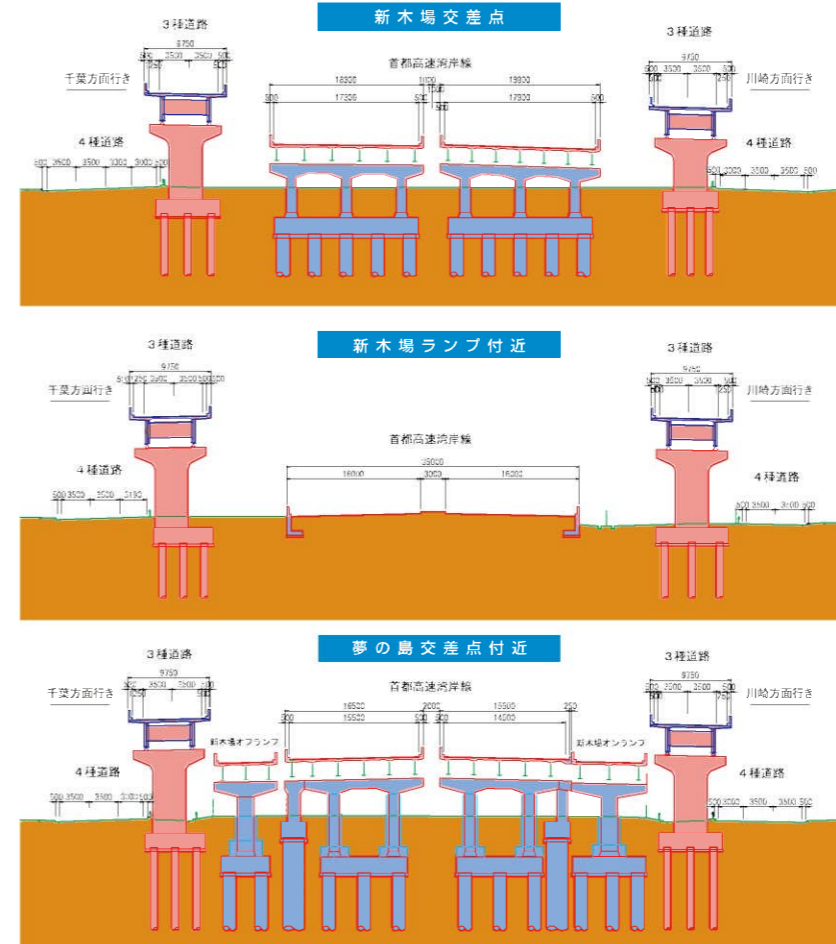
■東京湾岸道路全体図



■拡大図



■標準横断面



■新木場地区工事状況



■新木場地区整備(新木場立体)とは

東京湾岸地域では、国道357号東京湾岸道路および、周辺道路の整備が順次進められています。なかでも夢の島交差点と新木場交差点は主要渋滞ポイントになっており、渋滞対策が急務となっています。このため平成25年度内の完成を目指して連続立体化工事を進めています。

また、新木場交差点に繋がる東京港臨海道路は、平成24年2月に東京ゲートブリッジが開通しました。これにより増加する交通対策として、平成23年12月に先行して新木場交差点の改良を実施しました。

■計画概要(新木場地区)

区間	東京都江東区新木場1丁目 ~東京都江東区辰巳3丁目
道路規格	3種1級
設計速度	80km/h
延長	約2,300m
幅員	9.75m(川崎方面行き・千葉方面行き)
車線数	4車線(片側2車線)
都市計画決定	昭和59年3月(都市計画変更)